



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN

OSAKA NAMBA

大阪難波ロータリークラブ週報

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
6月24日(木) テーマ 「退任挨拶」 卓話者 川口栄計会長 福田 忠幹事	7月1日(木) 休会の為、ありません	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第28回例会 本日のプログラム

- 開会 (点鐘) 通算第2118回例会
 ・ロータリーソング 「四つのテスト」
 ・ソングリーダー 本間一成会員
 ・来客紹介 友好委員

会食

- ・歌とピアノ 木下裕子
 ・会長報告 川口栄計会長
 ・幹事報告 福田 忠幹事
 ・委員会報告 各委員長
 ・出席報告 出席委員
 ・ニコニコ箱報告 SAA
 ・卓話

閉会 (点鐘)

♪ 四つのテスト

- 真実かどうか
 みんなに公平か
 好意と友情を深めるか
 みんなのためになるかどうか

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥0 (休会)
本日までの累計	¥2,056,500 (51%達成)
6月末の予算額	¥4,000,000

出席報告

前回 6月17日(休会)	3週前 5月27日(休会)
会員総数 60名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率
出席会員数 名	
出席率 %	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長:川口栄計 幹事:福田 忠 会報・雑誌委員長:三島敏宏 事務局:安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp



世代を紡ぐ

インタビュ

Vol. 60

「テーマ 誇れるロータリー」

「誇れるロータリー」は二〇一三年会長職の時の目標です。これまでの思い出について質問されたので、今回は奉仕や感動を得たことについてお伝えします。ロータリークラブは、「Service」が本質的なものとされており、奉仕をする人の集まりがロータリークラブとなります。また、クラブの集合体がRであることから、クラブの自治が認められています。私は職業奉仕を通じて襟を正すことから始めて、他に個人で出来る奉仕とは何か?と思索し、ロータリークラブで献血してはどうかと考えました。ところが当時は、献血はライオンズクラブというイメージがあり、多くのRCCが献血に躊躇していました。しかし、献血は人道的奉仕としても優れており、私自身も学生時代から献血を行っていましたので、私が幹事職の時に、大阪難波RCCにて献血活動を行いました。多くの会員に快く協力頂きました。また会長職の時にも、会員十アルファでご家族や社員さんを伴われて三百四十三人もの方々に献血をしていただきました。その後も、クラブとして継続的な献血活動が行われ、個人だけでなく企業単位での参加もいただき、現在では、ロータリークラブでも地区をあげて献血が行われています。奉仕に垣根が無いことを実感しました。ロータリーの第一公式標語である、「超我の奉仕」は大切な精神です。当然ですが倫理を実践することにより意味を成しています。また、第二公式標語「The One profits most who serves best」最も多く奉仕する者、最も多く報いられる。についても、報いを受けるから行動するのではなく、人の為に行っているうちに自身が報われる事が重要となります。日本のことわざ「情けは人の為ならず」があります。哲学だけでなく実践を伴うことが大切な事のように思います。感動の思い出として大学時代に、近畿大学応援団を復活できたこととです。私は一九七一年に近畿大学応援団団長に



夏明義 会員

任命されましたが、その前の約一年半は団体が謹慎処分を受けており本格的な活動ができない状態が続いていました。当時の社会情勢もあり、様々な事件事故が発生し大学関係者や顧問からは、廃部はやむなしという雰囲気となっていました。しかし近畿大学応援団は、世間的にも多少知名度があり、また学内の一部からの復活の声や、新入生の入部も多しということもあり、「何よりも私の代で歴史ある応援団を廃止してはいけない」という強い使命感のもと、大学関係者だけでなく、OBや体育会役員等あらゆる方々に、近畿大学にとって応援団の意義と必要性を、情熱を持ってうたった日々が続きました。大学内外からの応援も大きな力となり、その甲斐があつたか、私が4回生時に大学より謹慎解除の命がくだりました。幸いにもその日は大学祭の前日であり、応援団にとつて最も大切な行事の一つである大学祭パレードや乱舞祭も久々に挙行することができました。歴史ある応援団の火を消したくない情熱の一心で、地道な活動をする事により、復活することが出来た感動は今でも忘れられません。故川上会長、故中野監督には感謝があります。

あとも一つ感動の思い出として、私が会長職をさせて頂いた二〇一三〜二〇一四年度に、二〇一一年に起った台風十二号災害の被災地である和歌山県的那智勝浦町へ「FVP」未来の夢計画：財団新補助金モデルを活用して訪問しました。井関保育所へ「スーパードーム」他遊具一式と、市野々小学校へ大木の記念植樹三樹とスニーカー等の放送機器一式の寄贈を行い、那智勝浦町長より謝辞を頂きました。以前は財団補助金申請も複雑かつ金額も少額でありましたが、FVPにより人道的奉仕が中心の補助金規模が大きくなり、多額の奉仕が出来ようになりました。その申請の事務的な準備や、現地への諸調整や事前下見などの物理的な準備等色々な紆余曲折がありましたが、式典の最後に「現地の児童より」ありがとこの花の色唱えう思いがけない贈り物が温まりました。あの時の万感胸に迫る思いは忘れられません。ロータリー活動や人生において一時的な感激があつても心が揺れる感動を受けるとは少ないように思います。また、実施日の九月三日は非常に残暑が厳しく、参加会員十七名にとつて、早朝から夜遅くまでの丸一日の大変ハードな奉仕活動でした。そんな中、当時に高齢にも関わらず参加賜りました故段会員、故竹田会員におかれましては心から敬意を申し上げます。趣味を聞かれたのでお伝えしますと、鳩レースを行っています。先日一羽のレース鳩が2億円で落札され話題となりました。ヨーロッパ各国、米国、中国では伝統的な競技で古い歴史もあります。私は小学生の頃から伝書鳩で興味を持ち、二〇〇七年より再開しました。お陰様で大きな大会で優勝することができました。ほとんど休めないですが、楽しさが勝ります。あと数年は頑張るつもりです。私は、ロータリー活動の奉仕や親睦を通じて様々な感激や感動を得ることが出来ました。この先、時代の変化もあり、取りまく環境も変わっていくと思いますが、大阪難波ロータリークラブは歴史あるクラブです。今後は、特に中長期的な取組みや活動が重要となりますが、これからは「誇れるロータリー」であり続けたいと思います。そして、ロータリーを知って、好きになって、楽しませよう。最後に三島会員に感謝です。「コロナ禍において例会を開けずとも、現在の大阪難波RCC会員の近況や過去の話、仕事や家族の話、また趣味やその他諸々の話を、毎週の週報を通して伝えて頂ける原稿力と行動力に感謝です。ありがとうございました。」

これからの予定

- 7月1日(木) 例会中止・定例理事会(ZOOM)
- 7月8日(木) 例会中止
- 7月15日(木) 例会
- 7月22日(木・祝) 休会

大阪難波ローターアクトクラブ
 第1回例会
 6月24日(木) 19:30~
 於:河原センタービル4F

6月は「ロータリー親睦活動月間」です

★来客紹介：ありません。

★会長報告：川口会長

- 大阪難波ロータリークラブ会員の皆様、こんにちは。6月17日例会休会に基づき臨時報での会長報告を行います。
さて6月20日をもって大阪府の「緊急事態宣言」が解除され「まん延防止等重点措置」への移行となりました。次週24日の最終例会は「下がりまん防」と言う事もあり、以前とは違う解釈にて万全の対策の下、実施することといたしました。出席については各会員様のご判断にてご参加いただきたくお願い申し上げます。また同時に順延しておりました「新旧合同クラブ協議会」も地区ガバナー補佐及びガバナー補佐エレクトもお見え頂く運びとなり、また次期ガバナー補佐を当クラブ伴井会員が選出されていることも鑑み、中止にはできないと判断いたしました。何卒、ご理解頂けます様お願い申し上げます。
- さらに新しく発足いたしました「大阪難波ローターアクトクラブ」の第1回記念例会も2021年度4月の認証である事から年度内に開催する事とし、同日24日、夕刻より開催することに致しました。しかしながら、来月の新時期のロータリークラブ例会及びローターアクトクラブ例会の開催及び開催方法につきましては、西原次期会長のご判断に委ねたいと思います。何卒宜しくお願いします。
- さて本日の「ロータリアンの足跡」は、ウシオ電機創業者、牛尾治郎、東京RC82代会長であります。氏の妻みは、祖父、父の影響もさることながら、家業を受け継ぎ間もなく28歳で経済同友会に入り、33歳にてウシオ電機を創業された若さでしょう。当然、長く財界政界に大きな影響力を有し、「平成の後白河法皇」と揶揄されました。詳しくはレポートをお読みください。最後に、長らく書き上げた「ロータリアンの足跡」も次週、最終例会のレポートが最後になります。最終週は、締めとして私ども大阪難波ロータリークラブが発足した1976年、当時スポンサークラブであった大阪南ロータリークラブ田島一雄24代会長、ミノルタカメラ（現コニカミノルタ）創業者であります。
これにて本日の会長報告を終わります。

★幹事報告：福田幹事

- 本日例会終了後、IM第4組 吉崎ガバナー補佐、大谷ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催致します。各委員長の方はご出席よろしくお願いたします。
- 7月1日（木）13:30よりZOOMにて定例理事会を行います。事前に事務局よりメールにてご案内を送らせていただきますので、次年度の理事役員の方はご出席ください。
- 次年度の活動計画をまだ提出しておられない委員長の方は、7月1日までに事務局までご提出宜しくお願致します。

★委員会報告

◇クラブ会報・雑誌委員会：三島委員長

ロータリーの友 6月号（前回ご紹介できなかった記事を掲載させていただきます）

横P7~17 新重点分野「環境」特集 私たちの自然の中で

2020年6月26日、マーク・ダニエル・マローニーRI会長が、「環境」が新たにロータリーの重点分野に加わることを発表しました。ロータリーは、1990 - 91年度、パウロ V.C. コスタRI会長が環境保全を呼び掛けて以来、数々のプロジェクトを実施しています。7月1日から「環境」の重点分野では、次のような活動にグローバル補助金を活用することができます。

- ・生息地の回復、原生植物の植え付け、外来種の動植物の駆除
- ・絶滅危惧種の保護と野生生物の違法取引の防止
- ・乱獲、汚染、海岸浸食への取り組み
- ・環境保全と資源管理に関する地域社会の啓発
- ・環境に優しい農業と持続可能な漁業の支援
- ・資源管理における伝統的知識・先住民族の知識の利用促進
- ・エネルギー効率の高い輸送手段への移行支援
- ・環境有害物質への暴露の排除
- ・食品廃棄物の削減

他のグローバル補助金プロジェクトと同様に、環境分野のプロジェクトは、地域社会の評価を受け、持続可能でなければなりません。対象外となるのは、地域社会の美化プロジェクト、単発の清掃活動、広範な戦略の一環でない植樹、屋外レクリエーションなどです。環境分野のグローバル補助金の申請は、7月1日から受け付けます。詳細は rotary.org/environment をご覧ください。

横P33~39 連載コミック ポールハリスとロータリー ロータリーの原理・原則(後半) 「決議23-34」について。親睦と奉仕、理論と実践、これらを調和させる寛容な心によって、ロータリーは形づくられるのではないのでしょうか。

横P48 2021-22年度 「友」新企画

コロナ禍で多くの活動が制限されている中、昨今ロータリーも大きく変貌しつつあります。このような時にこそ、ロータリーの基本をもう一度学んでみよう、今年度はコミック「ポール・ハリスとロータリー」を企画・

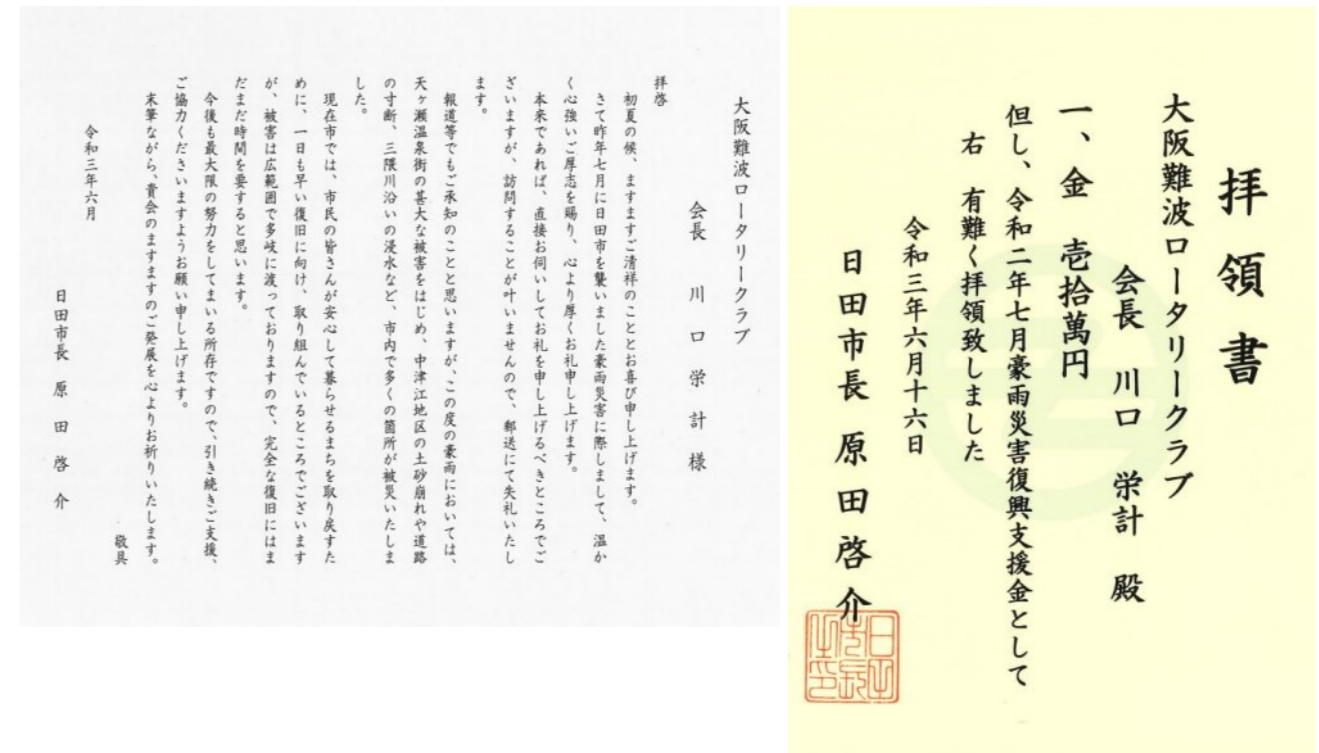
連載しました。次年度は、1916年に発行されたガイ・ガンディカー著『A Talking Knowledge of Rotary』（『ロータリー通解』）を基に、鈴木一作さんによる「ロータリーの基本的な話」を1年間にわたり掲載します。この本についてご存じの方はどのくらいいるでしょうか？ 導入部はコミカルなコミック仕立てです。興味を持ってお読みいただけましたら幸いです。

★ニコニコ箱報告：ありません。

★卓話：ありません。

【 災害支援募金のお礼の手紙が届きました 】

令和2年7月豪雨の被災地である大分県日田市に、当クラブから災害支援募金をさせて頂いた件で、日田市長より拝領書とお手紙が届きました。



6月 入会記念日 おめでとうございます

6月 2日	赤坂 宏会員	平成28年	6月 5日	森 圭司会員	平成26年
6月 6日	荒山義雄会員	令和元年	6月 6日	東村賀文会員	令和元年
6月 7日	秋山純也会員	平成30年	6月 7日	本間一成会員	平成30年
6月 7日	池畑邦央会員	平成30年	6月12日	比嘉廉丈会員	平成9年
6月19日	徐 正菜会員	平成20年	6月22日	鉄崎 薫会員	平成29年